

## 楽しかった夏休みが終わり、前期後半が始まりました。

8月19日（木）、前日まで静かだった野幌小学校に、いつもの活気が戻ってきました。今年の夏休みは、28日間と、例年に比べ少し長い夏休みとなりました。久しぶりに元気いっぱい登校してきた子どもたちを見ると、より大きくなったように感じました。夏休み明けには、子どもたちは、夏休み中に友だちと遊んだことや家族と過ごしたこと、親戚の家に出かけたことなど、笑顔いっぱいで話していました。また、夏休みの課題にもしっかりと取り組むことができました。保護者の皆様のおかげで、子どもたちが元気に過ごすことができました。夏休み明けも、コロナ感染対策をしっかり行いながら、教育活動を進めてまいります。今後も本校の教育活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いたします。



### 7～8月の主な教育活動



## 土器作り

野幌小学校の特色ある教育活動の一つである「土器づくり」が、夏休み直前の7月21日（水）に行われました。愛林班で分かれてブルーシートに座り、土器の作り方や注意点を江別市郷土資料館の方から伺いました。その後作業を開始しました。「江別土器の会」の皆様も来校いただき、各班を回って指導してくださいました。また、どの班も高学年が低学年に作り方を教えている姿がたくさん見られました。高学年が、優しく作り方やコツを教え、低学年は「ありがとう」と笑顔でお礼を言っていました。上の学年と下の学年のつながりが深い野幌小学校の子どもたちのすばらしさを感じました。初めて土器づくりに臨んだ1年生も、一生懸命に取り組み、たいへん上手に作り上げることができました。できあがった土器は現在、ステージで乾燥させています。9月9日にはグラウンドにかまどを作って薪で焼き上げる「野焼き」をして完成させます。子どもたち一人一人の思いが詰まった土器です。全員分が割れることなく焼き上がるのを心より願っています。



## 夏休み作品展

子どもたちが作ってきた自由研究や作品の発表会が、8月19日（木）の夏休み明け初日を中心に、各学年で行われました。子どもたちは、自由研究の内容や、作品を作ったの感想などをしっかりと発表していました。どの自由研究や作品の内容も工夫されたものが多く、質の高さを感じました、保護者の皆様のアドバイスがあったものと思われます。ご支援ありがとうございました。作品や自由研究は、8月25日まで玄関前やホール、2階の音楽室前の廊下や体育館入り口など、場所を分散して展示されました。



## 9月の主な予定



- 4時間授業給食なし（7日）・・・午後先生方の研究会が予定されているため、7日は「4時間授業給食なし」となります。その日は、下校の臨時バスが12時に出ます。
- 1・2年生社会見学（3日）・・・円山動物園に行ってきます。
- 野焼き（9日）・・・7月に形作った土器を焼いて、完成させます。なお、残念ですが、毎年、この野焼きに合わせて行ってきた「いも会食」は、今年度は行わないことになりました。
- 参観日（13日）・・・新型コロナウイルス感染防止の関係で、今回も懇談会を行わず、授業参観のみとなります。なお、その日の12:55～13:25に「PTA草取りボランティア」を予定しています。
- 秋の森の日&ミニ原始林スクール（17日）・・・今年度は、2つの学習を、同日に行うことになりました。愛林班でテントを建てたり、森の中で植物観察をしたり、遊んだりします。なお、給食はありませんので、お弁当持参となります。
- 5年生宿泊学習（30日～10月1日）・・・5年生が、ネパール深川に泊まります。他に、カヌー体験をしたり、旭山動物園を見学したりする予定です。

《江別市立野幌小学校》

TEL : 382-2151 FAX : 382-2152 mail : nopporo-es@ed.city.ebetsu.hokkaido.jp